



AVT-C878 PLUS
LIVE GAMER PORTABLE 2 PLUS



クイックガイド

▼ 初めに

パッケージ内容

パッケージに、以下のものが入っていることをご確認ください。



HDMI ケーブル



USB 2.0 ケーブル



3.5mm ステレオ
オーディオ
ケーブル (4 極)



クイックガイド
(本書)



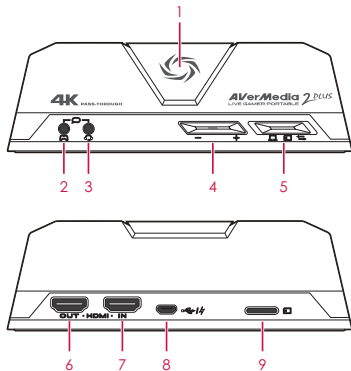
AVT-C878 PLUS 本体

オンラインマニュアル

AVerMedia 公式サイト (<http://www.avermedia.co.jp/download/index.html>) にアクセスし、AVT-C878 PLUS の最新のユーザーマニュアル (付属ソフトウェア『RECentral』のユーザーマニュアルなど) をダウンロードしてください。

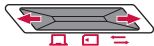
本体各部の名称

1	START ボタン&状態ランプ
2	パーティーチャット用端子 (4 極)
3	ヘッドセット用端子 (4 極)
4	音量調整ボタン&音量状態ランプ
5	モード切替スイッチ (PC ← 単体録画 → カードリーダー)
6	HDMI OUT 端子
7	HDMI IN 端子
8	Micro-USB 2.0 端子
9	microSD メモリーカードスロット



▼ 操作方法

モード切替スイッチ



AVT-C878 PLUS には、【PC モード】【単体録画モード】
【カードリーダーモード】という 3 つのモードがあります。



【PC モード】

パソコンでゲームを録画・配信する際に使用するモード



【単体録画モード】

パソコンを使わずにゲームを録画する際に使用するモード



【カードリーダーモード】

microSD メモリーカード内の録画データをパソコンで
再生・コピー・データ管理などを行う時に使用するモード

START ボタン



本体の START ボタンを押すと、録画 (PC/ 単体録画モード) / 配信 (PC モードのみ) を開始します。録画 / 配信を停止する場合は、START ボタンを再度押します。

※START ボタンの設定を変更する場合は、付属ソフトウェア『RECentral』を使用して設定を変更してください。

状態ランプの動作と色の状態

	PC モード	単体録画モード	カードリーダーモード
本体起動中 / 処理中	青く早く点滅		
待機	青く点灯		
録画中	赤くゆっくり点滅		—
ライブ配信中	青くゆっくり点滅	—	—
警告	赤く点灯 / 赤く早く点滅 (※説明を参照)		—

※説明：

① 赤く点灯する場合：

- 映像：映像ソースが接続されていない / 映像ソースが入力されていない / 映像ソースの解像度が対応していない値に設定されている
- HDCP：映像コンテンツに HDCP がかけられている (→ 13-15 ページ)
- SD カード：SD カードが入っていない / 正しくフォーマットされていない / 空き容量がない
- (PC モードのみ) ネットワークが正常に接続されていない

② 赤く早く点滅する場合：HDD/SD カードの空き容量が少なくなっている

音量調整ボタン&音量状態ランプ



音量調整ボタンを使用して、ヘッドセットからのマイク音声（自分の声）の音量を調整することができます。

— (赤点灯): ミュート

— (青2回点滅): マイク音量最大

※マイク音声のレベルは5段階調整できます。

※付属ソフトウェア『RECentral』（またはMac版の設定ツール）を使用し、入出力音量（HDMI IN 端子 / パーティーチャット用端子 / ヘッドホン / マイク）を細かく調整することができます。

【-】または【+】ボタンを長押しすると、「モニターモード」に切り替わり、ヘッドセットからソース音声（HDMI IN 端子、パーティーチャット用端子）とマイク音声（自分の声）を聴くことができます。マイク音声をチェックしながら【-】または【+】ボタンを押してマイクの音量を調整してください。

「モニターモード」の状態では、【-】もしくは【+】ボタンを長押しすると、「パススルーモード」に切り替わり、ヘッドセットからはソース音声のみが聴こえる状態になります（マイク音声は聴こえません）。

— (青点滅): モニターモード（ソース音声やマイク音声は聞こえます）

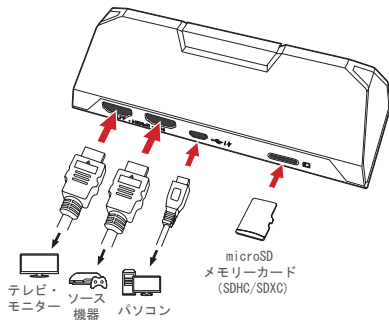
— (青点灯): パススルーモード（ソース音声のみ聞こえます）

※ご注意:

音量調整ボタンはヘッドセットを接続している場合のみ有効です。

▼ 製品セットアップ

製品背面：機器との接続



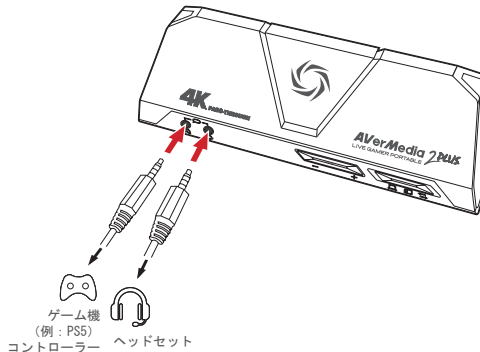
機器		対応ケーブル		AVT-C878 PLUS 本体
テレビ・モニター	→	HDMI ケーブル	→	HDMI OUT 端子
ソース機器 (ゲーム機/iOS デバイス / パソコンなど)	→	HDMI ケーブル	→	HDMI IN 端子
パソコン (PC/Mac)	→	USB 2.0 ケーブル	→	Micro-USB 2.0 端子

※ PlayStation 5 (略: PS5) を接続・録画・配信する場合は、PS5 側の設定で HDCP をあらかじめオフにしてください (→ 13 ページ)。

※ iOS デバイス (iPhone など) を接続・録画・配信する場合は、iOS デバイスの仕様上、付属ソフトウェア『RECentral』(もしくは Mac 版の設定ツール) を使用し、AVT-C878 PLUS 側の「HDCP 検出機能」をオフにする必要があります (→ 14 ページ)。

※ PlayStation 3、Android スマホ・タブレット、映像機器を接続する場合は、HDMI から出力されたコンテンツは HDCP (不正コピーを防止する著作権保護技術) がかけられているため、映像の表示 / 録画 / 配信ができません。

製品正面：パーティーチャット / ヘッドセット入出力



機器		対応ケーブル		AVT-C878 PLUS 本体
コントローラー (PS5 などの コントローラーの イヤホンジャックで 接続)	→	3.5mm ステレオ オーディオケーブ ル (4 極)	→	パーティーチャット 用端子 (※ 1)
ヘッドセット (※ 2)		→		ヘッドセット用端子

- ※ 1. HDMI IN 端子とパーティーチャット用端子を同時に接続する場合は、キャプチャーされる音声はパーティーチャット用端子からの出力が優先されます。(HDMI IN 端子とパーティーチャット用端子からの入力音声を同時にキャプチャーすることはできません)。
- ※ 2. PS5 のコントローラーを接続する場合は、PS5 のメニュー画面で、【設定】→【周辺機器】→【オーディオ機器】の順に選び、【ヘッドホンへの出力】を開いて、「すべての音声」を選択してください (→詳しくは AVT-C878 PLUS 製品ページの Q&A をご参照ください)。
- ※ 3. ゲーミングヘッドセットのご使用をお勧めします。
(ご注意: ご使用のヘッドセット / イヤホンによっては正常に動作しない場合があります。AVerMedia はすべての機器が正常に動作することを保証いたしません。)

モード切替方法：① PC モード

Step 1. モード切替スイッチを左にスライドして「PC モード」を選択します。

Step 2. AVT-C878 PLUS の HDMI IN 端子と録画・配信するソース機器（ゲーム機、iOS デバイス、パソコンなど）の映像 / 音声出力を接続します。

Step 3. 付属の USB 2.0 ケーブルでパソコンと接続します。

Step 4. 専用ソフト『RECentral』もしくはサードパーティー製ソフトウェアを起動してパソコンに録画、または配信を行います。

ご注意：

※ AVT-C878 PLUS は UVC・UAC 対応のプラグ & プレイ製品です。自動的にドライバーがインストールされ、使用することができます。別途専用ドライバーをインストールする必要はありません (Win10 x64, Win11/macOS に対応)。

※ AVerMedia 公式サイト (<http://www.avermedia.co.jp/download/index.html>) にアクセスし、AVT-C878 PLUS 対応のキャプチャーソフトウェア『RECentral』の最新バージョン、ソフトウェア (PC/Mac 版) のユーザーマニュアルをダウンロードすることができます。

※ Mac (macOS) を利用する場合、サードパーティー製ソフトウェア (「OBS Studio」など) のご使用をお勧めします。詳しくはユーザーマニュアル (Mac 版) または製品ページの Q&A をご参照ください。

※ 本製品はサードパーティー製ソフトウェアでご使用いただけますが、全てのサードパーティー製ソフトウェアが動作することは保証いたしません。

モード切替方法：② 単体録画モード

Step 1. モード切替スイッチを真ん中にスライドして「単体録画モード」かを選択します。

Step 2. microSD メモリーカードを AVT-C878 PLUS にセットします。

Step 3. AVT-C878 PLUS の HDMI IN 端子と録画・配信するソース機器（ゲーム機、iOS デバイス、パソコンなど）の映像 / 音声出力を接続します。

Step 4. 付属の USB 2.0 ケーブルでパソコンと接続するか、もしくは USB アダプター / モバイルバッテリーと接続して給電します。

Step 5. 録画します。

本体の START ボタンを押して録画を開始します。

本体の START ボタンを再度押すと録画を終了、保存します。

ご注意：

※対応 microSD メモリーカード：microSDHC/microSDXC メモリーカード
- スピード：「SD スピードクラス CLASS 10」もしくは「UHS-I UHS スピードクラス 1」の使用を推奨します（対応最大容量：128GB）。

※対応フォーマット：FAT32 形式 / exFAT 形式

- 「exFAT 形式」の microSD メモリーカードを使用した場合は、連続録画が可能です（分割録画にはなりません）。

- 「FAT32 形式」の microSD メモリーカードを使用した場合は、FAT32 の仕様上、動画は 4GB ごとに分割して保存されます（約 25 分程度）。詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください。

※ USB アダプター / モバイルバッテリーを利用する場合は、出力の仕様が 5V/1A の製品のご使用をお勧めします。

※単体録画モードでは、ソース機器（パソコン・ゲーム機など）、USB アダプター、モバイルバッテリーと接続した USB ケーブルから AVT-C878 PLUS 本体に給電を行います。ゲーム機によっては、電力が不足し、動作が不安定になる場合があります。その場合は、パソコンや USB アダプターからの給電をお勧めします。

※単体録画モードの録画品質の設定には『RECentral』もしくは Mac 版の設定ツールをご使用ください。詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください。

モード切替方法：③ カードリーダーモード

Step 1. モード切替スイッチを右にスライドして「カードリーダーモード」を選択します。

Step 2. microSD メモリーカードをセットした状態の AVT-C878 PLUS とパソコンを USB 2.0 ケーブルで接続します。

Step 3. AVT-C878 PLUS を外付けカードリーダーとして使用します。「エクスプローラ」(Mac の場合は「Finder」)などで microSD メモリーカードに記録したファイルをパソコンにコピーしたり、録画ファイルを直接に再生したりすることができます。

Step 4. パソコンから AVT-C878 PLUS を取り外します。必ずタスクトレイ内の「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックし「外したい機器を安全に取り外します」を選択してから取り外してください。

ご注意：

※「カードリーダーモード」から PC/ 単体録画モード切り替える場合も、必ずタスクトレイで「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックし「外したい機器を安全に取り外します」を選択してください。

※ Mac (macOS) でご使用の場合は、アイコン（外付けドライブと認識された AVT-C878 PLUS）をゴミ箱にドラッグし、デスクトップからアイコンが消えたことを確認してから取り外してください。

※ AVT-C878 PLUS を強引にパソコンから引き抜くと、録画データが破損する恐れがあります。

※ microSD メモリーカードの寿命や故障によりデータが消失する恐れがあります。必ず microSD メモリーカードのデータはお客様自身では定期的にバックアップしてご使用ください。

※ microSD メモリーカードに記録されたデータの消失・破損に関して、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※ AVT-C878 PLUS で全ての市販の microSD メモリーカードが正常に動作することを保証いたしません。

機器との接続：① PlayStation 5を接続する場合

PlayStation 5 側の設定で HDCP をオフしてください：

PlayStation 5（略：PS5）を接続・録画・配信する場合、HDMI から出力されたコンテンツには HDCP がかけられているため、PS5 側の設定で HDCP をあらかじめオフにしてください（※設定を変更した場合も BD/DVD などの録画はできません）。

Step 1. PS5 の「システムソフトウェアをバージョン 1.70」以降にアップデートしてください。


Step 2. PS5 のメニュー画面で、【設定】を選択して、「システム」→「HDCP を有効にする」のチェックを外します。

※詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください。

機器との接続：② iOSデバイスを接続する場合

AVT-C878 PLUS 側の HDCP 検出機能をオフしてください：

iOS デバイス (iPhone など) を接続・録画・配信する場合は、iOS デバイスの仕様上、付属ソフトウェア『RECentral』(もしくは Mac 版の設定ツール) を使用して、AVT-C878 PLUS 側の「HDCP 検出機能」をオフにする必要があります。

- ※ iOS デバイスとの接続には、別売りの Apple 製純正 Digital AV アダプタ (HDMI 変換アダプタ) が必要です (本製品には付属していません)。
- ※ 初期設定ではこの機能がオンになっているため、iOS デバイスを接続すると、状態ランプが「赤く点灯」します。ソフトウェア側 (『RECentral』など) では映像の表示ができなくなります (黒または青い画面 / “No Signal” / “ Copy Protected Content”などが表示されます) ので、使用できません。
- ※ 「HDCP 検出機能」をオフにしても著作権保護されたコンテンツを録画・配信することはできません。
- ※ iOS デバイスを接続する場合は、iOS デバイス本体のイヤホンジャックにイヤホン接続しないでください (HDMI 変換アダプタからの出力音声をキャプチャーできなくなります)。
- ※ 詳しくは製品ページの Q&A をご参照ください。

【RECentral を利用して、HDCP 検出機能をオフする方法】

Step 1. PC モードになっていることを確認してください（単体録画モード / カードリーダーモードでは設定できません）。

Step 2. 『RECentral』の画面左上にある歯車アイコン（「設定」）をクリックします。

Step 3. 左メニューの「キャプチャーデバイス」欄に表示されている「Live Gamer Portable 2 Plus」を選択します。

Step 4. 「HDCP」タブをクリックします。

Step 5. 「HDCP 検出機能」で「オフ」を選択します。

※『RECentral』のバージョンのアップデートにより、設定方法が変更される場合があります。最新情報は製品ページをご確認ください。

▼ 使用上のご注意

詳しくは AVT-C878 PLUS 製品ページの Q&A までご参照ください。 <https://www.avermedia.co.jp/product-detail/GC513#faq>

仕様・セットアップについて

- ・ AVT-C878 PLUS を使って、パソコンの画面でゲームをプレイする時、パソコンの仕様 / お客様の設備環境 / キャプチャーデバイスのビデオフォーマット (H.264/Motion JPEG/NV12 など) やコーデック / 画面の表示内容などにより、動画のエンコードや処理速度が異なるため、表示の遅延量は異なります。遅延が気になる場合は、別のモニターなど別の環境でご使用ください。
- ・ 必要なシステム条件を搭載していないパソコン (CPU 処理能力が不足、メインメモリが不足、独立型グラフィックボードが搭載されていない、グラフィックボードの性能が足りないなど) 環境では、本製品を正常にご使用になれません。ご使用の際には必ず AVT-C878 PLUS の要求仕様を満たしているかをご確認ください (※製品ページで最新の要求仕様を確認することをお勧めします)。
- ・ 1080p/60fps をキャプチャーする際、または PiP や『RECentral』の「マルチモード」(PiP 機能 / ライブ編集機能など) を使用する際は、CPU 使用率が高いため、ご使用のパソコンの仕様によっては CPU 使用率が 100% 以上占有してしまう可能性があります。その際は、CPU / グラフィックボード内蔵のハードウェアエンコーダ (NVIDIA、AMD、QSV など) を使用し、PC のパフォーマンスを向上することをお勧めします (または『RECentral』の「シングルモード」を使用してください)。
- ・ 本製品はサードパーティ製ソフトに対応しておりますが、但し、サードパーティ製ソフトにより対応できない場合もあります。

コピーガードについて

- ・ 本製品とソースを HDMI ケーブルで接続した際に、HDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）制限により、映像の表示ができない（※黒または青い画面 / “Copy Protected Content” / “No Signal” などが表示されます）、または正常に録画・配信ができない場合があります。
- ・ PlayStation 5（略：PS5）に接続し、録画・配信する場合は、PS5 側の設定で HDCP をあらかじめオフにしてください（→ 13 ページ）。
- ・ iOS デバイスに接続し、録画・配信する場合は、iOS デバイスの仕様上、付属ソフト『RECentral』（もしくは Mac 版の設定ツール）を使用して、AVT-C878 PLUS 側の「HDCP 検出機能」をオフにする必要があります（→ 14-15 ページ）。
- ・ PlayStation 5、Android スマホ・タブレット、映像機器（BD/DVD プレイヤーなど）を接続する場合、HDMI から出力されたコンテンツは HDCP 制限のため、映像の表示 / 録画 / 配信はできません。
- ・ ご自身が権利を有するもの、または著作権者の許諾を得た素材を使用してください。本製品を使用して録画したデータを、私的な目的以外で著作権や他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは、著作権や国際条約により禁止されています。
- ・ 記載されているすべての商標は各社の登録商標または商標です。

接続・キャプチャーについて

- ・ AVT-C878 PLUS は 4K パススルー出力機能を搭載しておりますが、HDR には非対応ですので、ソース機器（PS5 Pro など）側の設定で HDR 機能を無効（オフ）にしてください。
- ・ 4K 解像度での録画・配信には対応していません。最大録画・配信解像度は 1080p/60fps までの対応です。
- ・ ご使用のソース機器、音声機器、ヘッドセット、モニター・テレビの仕様により、正常にご使用いただけない場合があります。
- ・ ソース機器（ゲーム機など）側の映像出力設定 / 出力解像度が正しく設定されていない場合（もしくは対応外の解像度が入力された場合は、『RECentral』などのソフトウェアで映像を表示できない（黒または青い画面 / “No Signal” / “Out of Range” などが表示されます）、または（AVT-C878 PLUS 側）HDMI OUT 端子からのテレビ・モニターが出力されない可能性がありますので、ソース機器の映像出力設定・解像度を再度ご確認ください。
- ・ ソース機器側の出力設定が正しく設定されていても、『RECentral』などのソフトウェアで映像が表示されない、または、HDMI OUT 端子から入力されたテレビ・モニター映像が表示されない場合は、以下の方法をお試しください：
 1. HDMI ケーブルを交換し、再度お試しください。（注意：安価な低品質 HDMI ケーブル、もしくは長い HDMI ケーブル [例：3-5m 以上] を使用した場合は、正常に使用できない、ノイズ / 遅延が発生する場合があります）。
 2. 接続している HDMI ケーブルを一旦抜いたあと、しっかりと再度接続してください。
 3. 別のソース機器で正常に表示、録画、配信が可能かお試しください。

4. ソース機器の出力解像度を 1080p 以下 (1080i/720p) に設定してから再度お試しください。
 5. 他のテレビ・モニターを使って表示が可能か再度お試しください。
 6. キャプチャーソフトウェア (『RECentral』など) を一度アンインストールして、パソコンを再起動してください。
再度キャプチャーソフトの最新バージョンをインストールし、正常に動作するかお試しください。
 7. ご使用のテレビ・モニターが 1080p に対応できない可能性もありますので、他のテレビ・モニターを使って再試行してください。
- ・ AVT-C878 PLUS が対応入力解像度で映像出力できないビデオカメラ、メディアプレイヤー、業務用映像機器などのソース機器を使用している場合は、『RECentral』などのソフトウェアで映像を表示できない、または正常に録画・配信ができない場合があります。
AVT-C878 PLUS の対応解像度は製品ページの仕様をご参照ください。
 - ・ 他社製の映像変換コンバーター/ スプリッターなどを使用する場合は、ご使用の機器の回路仕様などにより、AVT-C878 PLUS の対応解像度であっても、正常に動作しない場合がございます。
 - ・ 本製品は他社製の映像変換コンバーター/ スプリッター / 分配器などを使用した場合の動作は保証いたしません。
 - ・ AVT-C878 PLUS は全ての市販の microSD メモリーカードには対応することを保証できません。
 - ・ 故障の原因となりますので、本製品使用中 (録画 / ライブ配信 / ライブ編集など) に USB 2.0 ケーブルの抜き差しを行わないでください。
 - ・ 大切なシーンを録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご使用ください。

情報

- ・ 本製品は、第二種情報装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に接近してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

安全のために、必ずお読みください

警告：この警告を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
（注意：取り付け・接続の際は、以下を厳守してください。感電・火災・発煙の原因となります。）

- ・ 本製品は、VCCI クラス B に基づき、家庭環境で使用することを目的に設計されています。
- ・ 添付品または指定品をご使用ください。
- ・ 作業の前に、本製品を接続する機器および周辺機器の電源を切り、コンセントから抜いてください。

- ・ 本製品の修理・分解・改造をしないでください。
- ・ 本製品の使用にあたり、この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ・ 安全のためこの説明書に従って接続作業を行ってください。
- ・ 本製品に他の家電製品を近づけて使用した場合、重心障害を起こすことがあります。
- ・ 本製品に子供が手を触れないようにしてください。
- ・ 体に帯電した静電気で部品が壊れる恐れがありますので、本製品の回路部分には直接手を触れないでください。
- ・ 本製品の基板部分には直接手を触れないでください。基板には尖っている部分があります。誤って触れるとけがの原因となります。
- ・ 火災や感電の原因となりますので、電源を入れたまま移動しないでください。
- ・ 火災や感電の危険がありますので、本製品を濡らしたり、濡れた手で扱わないでください。
- ・ 煙が出たり異臭や音がしたら、すぐに使用を中止してください。
- ・ 極端な温度の中で本製品を使用しないでください。

お問い合わせ

- ・ご購入前の製品に対するお問い合わせ、その他のご質問、ご購入後の製品の修理と技術的なお問い合わせ：

アバーメディアサポートセンター：AVT.Japan@avermedia.com

※受付時間：9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日を除く）

顧客プライバシー保護

- ・アバーメディア・テクノロジーズ株式会社（以下弊社）は保証に基づいてサービスを提供する場合、弊社は保証サービスの提供に必要な以下の情報を収集します。
 - － お客様の個人情報（名前、電話番号、住所、電子メールアドレスなど）
 - － 製品ご購入の記録

弊社は、必要な保証サービスを提供することのみを目的にこれらの情報を使用します。また、お客様の承諾が得られた場合に限り製品リコールや安全上の問題について提供されたご連絡先に通知します。弊社は、特定の法的要件の下で法令、命令があった場合に保有する情報を開示する可能性があります。

製品保証・修理について

弊社は、お客様が購入された製品について、部品及び製造工程上の欠陥がないことを保証します。以下に定める保証期間内に製品に欠陥または故障が見つかった場合、弊社は本規定の条項に基づいて適切な保証サービスを提供します。特別な指定がない限り、保証期間は、製品購入の際に販売店よりお客様に発行された領収書、請求書、または納品書に記載された購入日を起算日とします。この期間中においてのみ、弊社はお客様へ保証サービスを提供します。

- ・ 保証期間：2年間の保証（地域によって異なる場合があります）
- ・ 注意事項 / 保証の範囲と制限について、詳しくは弊社公式サイトサポートページ (<https://www.avermedia.co.jp/maintenance/index.html>) をご確認ください。
- ・ 仕様および外観は製品改良のため、予告なく変更されることがあります。
- ・ 「AVerMedia」は アバーメディア・テクノロジーズ株式会社 (AVerMedia Technologies, Inc.) の登録商標です。その他、記載されている全ての商標は各社の所有物です。
- ・ 本製品の使用によって生じるあらゆる直接的・間接的損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 製造地：台湾（アクセサリを除く）

機種型番	: AVT-C878 PLUS
保証期間	: お買い上げ日より2年間

お客様 お名前

お買い上げ日: 年 月 日

ご住所

販売店押印欄

TEL

- ・保証サービスを受けるためには、販売店名および購入日付が記載された購入証明書類（レシート、請求書、納品書など）が必要です（購入証明書類をご提示いただけない場合には、保証サービスを提供することはできません）。お客様におかれましては、レシートなどのご購入履歴のわかるものを大切に保管していただきますようお願いいたします。



300AGC513EGC

キャプチャーデバイス AVT-C878 PLUS

Live Gamer Portable 2 Plus

Product Name: Capture Box

Made in Taiwan



www.avermedia.co.jp